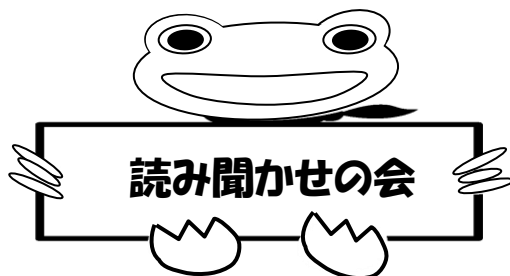


平成 30 年 10 月 3 日

PTA 会員 各位



碧山小学校 PTA 会長 荒井 真澄  
PTA サークル  
読み聞かせの会代表 平戸 恵子

読み聞かせに興味をお持ちの方、本が好きな方、ぜひ、見学にお越しください！  
子どもたちと一緒に、本の世界を楽しみましょう♪

### 活 動 内 容

月に 1~2 回木曜日の朝の時間に、1 年生から 6 年生の各クラスで、  
絵本や紙芝居を子供達と楽しんでいます。

読み聞かせの時間は朝の 15 分程度なので、働いているお母さん、  
小さいお子様のいるかたでも負担なく活動が出来ますよ。

もちろん、毎回参加できなくても OK!!

お子様の学校の様子も見ることができ、お母さん達との情報交換も出来ます♪



☆見学ご希望の方は 8 時間 15 分までに 1 階ホールにいらしてください。事前連絡は  
必要ございません！

今後の予定《2 学期》

10 月 11 日 11 月 1 日 11 月 22 日 12 月 6 日 12 月 20 日

読み聞かせの会 HP もご覧ください♪

碧山小学校 > スクールライフ > 読み聞かせの会 (<https://hekizanyomikikase.jimdo.com>)

1 学期、読み聞かせに用いられた作品の一部を紹介させていただきます。

**【はたらきもののトラック、キング】**

作・絵： 松本州平

出版社： 徳間書店

小さなトラック、キングが山のおくのクマさんのところまで、お届けに行きます。クマさんは足をケガしていて、山の仲間のおサルさん達のところへ届けてあげます。

(1 年生)

**【うえきばちです】**

作・絵： 川端 誠

出版社： BL出版

・うえきばちにのっぺらぼうをうえて育てると、め(目)が出て、は(歯)が生えて…少し笑えるおはなしです。

・うえきばちに植えたのは…表紙の絵を裏切るちょっと怖いお話。

(1 年生、3 年生、5 年生)

**【3びきのかわいいオオカミ】**

作： ユージーン・トリビザス

絵： ヘレン・オクセンバリー 訳： こだま ともこ

出版社： 富山房

「3びきのこぶた」をすてきにひねったストーリーです。ハッピーエンドから、やさしさにはやさしさがかえってくると感じてもらえたら…

(2 年生)

**【くれよんがおれたとき】**

作： かさい まり 絵： 北村 裕花

出版社： くもん出版

「ともだちのゆうちゃんが わたしのだいじなくれよんをおってしまった。」心の中にモヤモヤとした気持ちを抱えたことは誰にでもあるはず。

(2 年生)

### 【かたあしだちょうのエルフ】

文・絵： おのき がく

出版社： ポプラ社

エルフは若くて強く、すばらしく大きなだちょうです。仲間の動物たちを守るため、ライオンと戦い一本足となってしまいます。勇敢なエルフの姿が勇ましく、過酷な感動作です。

(3年生)

### 【せきとり しりとり】

作： サトシン 絵： 高畠 那生

出版社： 文溪堂

名古屋場所も近付いて、これを読むしかない、と思って選びました。ページをめくる度に、子どもたちも喜んで、すごく盛り上がりました。

(3年生)

### 【えかきさんとことり】

作・絵： マックス・ベルジュイス

訳： 長谷川 四郎

出版社： ほるぷ出版

貧乏な画家が、自分のお気に入りの絵を生活のために売ってしまい…。売られた絵の中の小鳥が、自らの居場所を見つけるまでの道のりを、かわいい絵と共に表現した本。

(4年生)

### 【おばあさんのひっこし】

作： エドナ・ベッカー

訳： 神沢 利子 山田 ルイ 絵： 白根 美代子

出版社： 福音館書店

おばあさんが、家族のろば、めうし、ねこたちみんなが満足できる家をさがして、ひっこしをくり返していくお話。めんどうがらずにひっこししていくおばあさんの愛情がかいま見えます。

(4年生)

**【どうするどうするあなのなか】**

作： きむら ゆういち 絵： 高畠 純

出版社： 福音館書店

のねずみを追いかけていた山猫が、のねずみと一緒に穴へ落ちてしまいます。一緒に脱出方法を考え、最後は話し合いに夢中になっていきます。横読みの本が多いですが、これは縦読みで、高さを感じられます。

(5年生)

**【あまがえるりょこうしゃ トンボいけたんけん】**

作・絵： 松岡 達英

出版社： 福音館書店

これは新潟県北魚沼郡川口町の池を取材して、沢山の池の生き物を細かい絵とともにお話にしてくれています。あまがえる添乗員の説明がわかりやすく、皆も静かに聞いてくれました。

(5年生)

**【王さまと九人のきょうだい】**

訳： 君島 久子 絵： 赤羽 末吉

出版社： 岩波書店

丁度サッカーワールドカップで盛り上がっている今、(サッカーではありませんが) チームワークの勝利を描いた中国民話を読みました。きょうだいのネーミングが冴えています。

(6年生)

**【どうぶつさいばん ライオンのしごと】**

作： 竹田津 実 絵： あべ 弘士

出版社： 偕成社

・ヌーのおかあさんを食べてしまったライオンに対してのさいばん。判決は？ 生き物の連鎖、自然の摂理を考えることができる本です。じっと静かに聞いていてくれた子達に、何か残ったらいいなと思っています。

・母親を殺され食べられたヌーの子供が、食べたライオンを訴えます。裁判を通し、ライオンの仕事は何？と問う絵本です。

(6年生・4年生)